小学生向け　練馬区　学ぼう、ユニバーサルデザイン　乗りもの編

# 学ぼう、ユニバーサルデザイン

私たちのまちには、子育て中の人・お年寄り・障害のある人・外国人など、さまざまな人が住んでいます。この学ぼう、ユニバーサルデザインでは、身近にあるユニバーサルデザインの工夫を紹介しています。身近にある商品編では、商品にあるユニバーサルデザインの工夫について学びます。

途中で、クイズが6問出てきます。君は、何問正解できるかな？

# ユニバーサルデザインって何？

ユニバーサルデザインとは、みんなにとって使いやすいように考えられたものや、心づかいのことです。

左の自動販売機は、車いすを使っている人や、背の低い子どもは、ボタンに手が届いていません。しかし、右にある自動販売機では、あらかじめ低い位置にボタンがつけられていたり、商品の取り出し口が腰をかがめなくても取り出せたりするため、誰にでも使いやすくなっています。このように、誰にでも使いやすいように工夫されたのがユニバーサルデザインです。

# ユニバーサルデザインとバリアフリーのちがい

よく聞く言葉で、バリアフリーがあります。

では、バリアフリーとユニバーサルデザインは、何がちがうのでしょうか？

バリアフリーは、障害のある人やお年寄りにとって、使いづらいものがあれば、なくしていきましょうという考え方です。たとえば、段差があって車いすを使っている人が通れない通路に、スロープをあとからつけるのはバリアフリーになります。

ユニバーサルデザインは、最初からみんなに使いやすいものをつくろうという考え方です。はじめから段差がないと、障害のある人やお年寄りだけでなく、足をけがした人やベビーカー利用の親子、重い荷物を持っている人など、誰にでも使いやすいですよね。

# ユニバーサルデザインがある理由

私たちのまちには、子育て中の人・お年寄り・障害のある人・外国人など、さまざまな人が住んでいて、生活の中で、困りごとを感じるときがあります。

車いすユーザーは、大きな段差や、階段があると困るなぁ…

高齢者は、バスの乗り降りが大変だなぁ…

外国人は、日本語の案内だけだと、わからないなぁ…

視覚に障害がある人は、文字が大きくないと、読めないなぁ…

聴覚に障害がある人は、放送があっても、気づけないなぁ…

妊婦さんは、ずっと立っていると、大変だなぁ…

さまざまな人がいて、自分や周りの人もそうなるかもしれない。

だからこそ、最初からみんなに使いやすいユニバーサルデザインが必要なのです。

ここからはクイズに答えながら、みなさんの周りにあるユニバーサルデザインの工夫を学んでいきましょう。

# クイズ１　バスのユニバーサルデザイン(1)

バスには、いろいろなユニバーサルデザインの工夫があります。

下にある中から、バスに乗るときの工夫に当てはまるものの数を数えてみよう。

バスに乗るときのユニバーサルデザインの工夫は…

A バスのりばの道路が高くなり、バスに乗りやすくなる

Bバスがかたむいて、乗り降りがしやすくなる

C 乗降口に階段がないバスがある

Dバスのエンジン音が大きく、音だけでバスが来たことがわかる

E バスに窓がついていて乗る前に中が混んでいるかがわかる

正解は　２つ

・乗降口に、段差がないバスが走っているんだ！お年寄りや、車いすに乗っている人が使い

やすい工夫だね。

・ニーリングと言って、バスをかたむける機能がついているバスがあるんだ。この機能をつかうと、道路との段差が小さくなるから、みんなも助かるね。

もっとユニバーサルデザイン

乗降口の近くで音が流れて、視覚に障害のある人も乗る位置が分かるように工夫されたバスもあるんだよ！

いろいろな人が乗りやすいように、工夫がされているんだね。

# クイズ２　バスのユニバーサルデザイン(2)

バスの車内には、いろいろなユニバーサルデザインの工夫があります。

下にある中から、バスの中の工夫に当てはまるものの数を数えてみよう。

バスの中のユニバーサルデザインの工夫は…

A 文字や音声で次に止まるバス停を教えてくれる

B いろいろな高さの椅子がある

C 手すりがついている

D広告がたくさんはってあり、あきない

E 呼び出しボタンが押しやすい位置についている

正解は　３つ

・バスの中にある電光掲示板には、耳の聞こえにくい人がわかるように大きな文字で行き先が書かれているよ。目が見えない人のために、音声でも案内がされているね。

・手すりが全部の席についているのは、気づいていたかな？立ち上がる時や、移動をするときにみんなが使いやすい工夫だね！

・呼び出しボタンは、分かりやすい位置につけられているんだ。背の低い人でも使えるように、低い位置にもつけられているよ！

もっとユニバーサルデザイン

バスの中の段差の色が、目立つ黄色なのは知っているかな？

これは、段差を目立たせることで、つまずかないようにしている工夫なんだ。

# クイズ３　タクシーのユニバーサルデザイン

ユニバーサルデザインタクシーがまちの中を走っているのは知っていますか？

下にある中から、ユニバーサルデザインタクシーの工夫に当てはまるものの数を数えてみよう。

ユニバーサルデザインタクシーの工夫は…

A 車の色が目立つ色になっている

B 車内が広くなっている

C にぎりやすい手すりがついている

D車の中では、くつをぬいでくつろげる

E 車いすのまま、乗ることができる

F 自動でふみ台が下りてくる機能がある

正解は４つ

・高さも、はばも、ゆとりがあって、大きな荷物を持った人も、助かるね。

・車いすに乗ったまま、乗ることもできるんだ。後ろからスロープを使って、乗り降りができるよ。

・安全に乗るために、にぎりやすくて目立つ色の手すりがついているよ。乗り降りがしやすいね

・ドアが開くときに、自動でふみ台が下りてくる機能があるんだ。小さな子どもも、お年寄りも、妊婦さんも乗りやすい工夫だね。

もっとユニバーサルデザイン

妊婦さんや子育て中の人を応援するタクシーも登場しているよ

# クイズ４　電車のユニバーサルデザイン(1)

電車の中には、いろいろなユニバーサルデザインの工夫があります。

下にある中から、電車の中の工夫に当てはまるものの数を数えてみよう。

電車の中のユニバーサルデザインの工夫は…

A 座席の配置をすぐに変えられる

B いろいろな高さのつり革がある

C 立っていても転ばないよう、床にすべり止めがついている

D ドアのところに、点字がある

E 字幕のついた、映像が流れている

正解は　３つ

・電車に、映像で次の駅の案内が流れているのは、見たことあるかもしれないね。文字や外国語の案内があると、耳の聞こえない人や外国人、音楽を聞いている人にとってもうれしい工夫だね。

つり革の高さがバラバラになっているから、背の低い人やお年寄りでうでが高いところまで上がらない人もつかむことができるよ

・ドアのところに点字（目の見えない人がさわって読む文字）がついているのは知っているかな？点字で、乗った電車の号車番号がわかるようになっているんだね

もっとユニバーサルデザイン

車いすに乗っている人や、ベビーカーを押している人がとめやすいようにわざといすがないスペースがあるよ。

# クイズ５　電車のユニバーサルデザイン(2)

電車の中にある、優先席。この座席、どんな人に必要な席なんだろう？

下に書いてある人の中から、当てはまる人の数を数えてみよう。

優先座席が必要な人は…

A お年寄り

B 妊婦さん

C 大きな荷物を持っている人

D けがをしている人

E 女の人

F 赤ちゃんを連れている人

G 体調が悪い人

正解は５人

・優先席が必要な人がいるよ、たとえば、お年寄り・妊婦さん・けがをしている人・赤ちゃんを連れている人・体調が悪い人など

・他にも、外見だけで障害やけがが分かりにくい人は、ヘルプマークをつけていることがあります。ヘルプマークをつけている人にも、席を譲りましょう。

もっとユニバーサルデザイン

お年寄りや妊婦さんは、ずっと立っているのが大変です。優先席じゃなくても、近くにお年寄りや妊婦さん、体調が悪そうな人など、困っている人がいたら席を譲りましょう。

# クイズ６　飛行機のユニバーサルデザイン

飛行機の機内には、いろいろなユニバーサルデザインの工夫があります。

下にある中から、飛行機内の工夫に当てはまるものの数を数えてみよう。

飛行機のユニバーサルデザインの工夫は…

A 座席にテーブルがついている

B 好きな飲み物が飲める

Cひじかけが動かせて、座りやすい

D 好きな映画を見ることができる

E いろいろな人に合わせた食事を用意している

正解は２つ

・車いすに乗った人が簡単にいすに座れるように、ひじかけが上がる席があるんだ

・いろいろな人が乗る飛行機の中では、いろいろな人に合わせた食事が用意されているんだ。たとえば、アレルギーがある人のための食事や、野菜しか食べられない人のための食事を用意しているよ。

もっとユニバーサルデザイン

飛行機のトイレは、カギを閉めないと電気がつかないことは知っていたかな？

これは、誰でもやってしまうカギの閉め忘れをなくすための工夫なんだ

# そのほかの乗りもののユニバーサルデザイン

そのほかにも、乗りものにはたくさんのユニバーサルデザインの工夫がされています。

ユニバーサルデザインの自転車

ユニバーサルデザインの自転車も登場しています。普通の自転車よりもフレームが低い位置にあるので、お年寄りも楽に乗ることができます。ペダルの部分も、すべりにくくなっていて、多くの人に使いやすい自転車です。

（アルエット／株式会社あさひ）

いろいろな人に合わせた車

足が不自由な人も、車の運転ができるのは知っていましたか？アクセルやブレーキが手元にある、手だけで運転ができる車があります。いろいろな人に合わせて使いやすいように、車は進化をつづけています。

# 今日から始めよう、みんながすぐにできること

ユニバーサルデザインはものや建物だけではなく、ちょっとした思いやりや考え方で、みんなもユニバーサルデザインを実践することができます。

声をかけてみよう

まちや学校で、困っていそうな人に気がついたら、どうしましたか？お手伝いしましょうか？と声をかけてみましょう。もしひとりではお手伝いができないことだったら、周りの人に助けを求めてみましょう。きっと、いっしょにお手伝いしてくれるはずです。

ゆずる心を持とう

エレベーターは、誰もが気軽に利用できる便利な乗り物です。エレベーターが混雑しているときは、障害のある人やお年寄り、子ども連れの方を優先し、譲りあって利用しましょう。少しの工夫で、いろいろな人を助けることができます。

ルールを守ろう

車いす対応トイレやオストメイト（人工肛門・人口ぼうこうを造設された方）対応トイレなどを必要でない人が使ってしまうと、本当に必要な人がトイレに行けず困ってしまいます。障害のある人用の駐車場も同じです。一人ひとりがルールを守れば、みんなが暮らしやすいまちになります。

どうだったかな？全問正解を目指してね